京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年
本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所　京城新報社

寄書

蘇言の教訓に聽け

旭川

然るに地方民の市場税徵收に平かならず性急にして不穩の行動に出づるものあるは甚だ喜ばしからざる現象と云ふべし、而して平かならざるの故を以て官吏及日本商民を殺し、火を縱つて官公衙を燒きたる順川市民の暴動の如きは異に歎むべきの極なりと雖ども、其の此れをして此所に至らしめたるは抑も誰が罪となすべき乎。

敢て國を限らず、歴史は常に吾人に之れを訓へつゝあり、新制度の舊制度を破壞し盡すまでは此の種の動亂は決して絶對に避け得られざるものなりと、況んや新制度の設定者が彼れ等によりて第三者を以て目せらるゝものなる時に於て猶ほ然かりと、幾千年來の此の事實を現に知ることを得る現代の爲政者は事毎に歴史が語れる蘇言の教訓に聽かざる可らず、韓爲政者は恒常に果して此の價値ある偉大なる教訓に耳を傾けつゝある乎。此の教訓に聽きつゝ猶ほ今次の動亂を誘致したるものとせば汝は彼れ等が爲政者としての能力に缺陷あるを證據立つるものに非ざるなき乎。聞く所に據れば徵税執行者たる財務官中には徵税の理由を説示することなく命令的に納税を强請するもの多しと云ふに於てをや、殊俗習慣を異にし民情民度同じからず、加ふるに政治運用者の日本人なりと云ふに對し、根本に於て快からざる念を抱持せるものに臨むに如斯親切ならざる行動をなすに於ては勢ひ平かなるを得ざる其の所ならずとせずや。

物平かならざれば乃ち鳴る、民平かならず其の結果即ち奈何、職に政を行るに位るもの、深く念ひ、密に心せざる可らざる事なりとせずや。

爲政者にして法を發し令を下す、須く普く知らしむるの途に出でざる可らず然るに韓國の現在は如何、法令下ること九月の露よりも淼くして、加之も知られざること鳥の雌雄の如くなるの感なからずや、然るに口を交通の不便に藉りて法令の周知は至難のことに屬すと濟しかへり、而して促り迫ることのみ急なり、如斯んば韓民ならずと雖ども誰れか平かなるを得んや。政を行るもの現の如くならば日を排するものは韓民にあらずして日人韓吏なりと云ふも不可なし、改めて悛むべき也。

暴民の暴は即ち暴なり、刑律の命ずる所に從ひて罰することを嚴なれ、然れども峻酷なる勿れ、情に馳せて獄を斷ずるは賢者の道に非ざればなり、況んや罪彼れのみにあらずして、此れにも又過ちあるに於てをや。

雜錄

鐵道青年會に呈す

菅根庵

當地鐵道管理局構内に鐵道青年會なるものの在るは苟も社會的事業に多少の注意を拂へる者の皆熟知する處にして而して同會の事業がクリストの教義に據り鐵道從業者の德性を涵養し且つ彼等に多大の慰籍を與ふるの効績は亦一般に認識されたり吾人は衷心より同會の健全なる發達を希望して止まざるものなり聊か苦言を呈して同會の注意を喚び併せて鐵道當局者の一考を煩はさんとす

抑も信教に依て德を修むるもの神儒佛耶其の適く處に從て其の德を遂すれば足る然れども人は各其の天稟に由り或は其境遇に由り德を修めて上下の差あるは免かれず吾人は鐵道青年會に屬する信徒中にも容易に斯る實例を發見するを得るなり鐵道管理局の上級吏員中玉石を甄別するなく單に彼れは耶蘇教信徒なり故に彼は正直なり勤勉なりとの論法を用ゐて時に或は之れを鐵道從業員の進退に擬する者すら之れ有りと聞く果して眞なりとせば無法驚くべし又聞く處に依れば信徒中の或者は其信徒たるの故を以て自ら他の信用と同情とを期待し同時に信徒以外の者を異教者と呼で唯自己を利し得る機會に際して故意に擯斥の態度に出で前記の如き淺薄にして迂濶なる上級吏員を欺ける、乘じ賤夫も厭ふべき不德を行ふこゝ　あつと若し果して眞なりとせば誡法呆るゝに堪ゑたり。

吾人は必ず叙上の事實ならざることを希ふ然れども不實としては告者の言餘りに穿鑿に過ぎたり殊に吾人の知れる處にても所謂味噌臭きに過ぎる信徒甚だ尠からず是等は好むで異教徒呼はりを爲し自ら他の信用と同情とを請求するの態度を見ず因て私かに聊らく彼等は怯なるに非らざる乎と、佛者の言に「狗子佛性有り」といふは自ら信ずることと極めて强く抱擁の偉大なるを見る而かも彼の異教徒呼はりはヒステリー性の女性が嫉妬の叫びと聞ゆ嫉妬乎嫉妬乎其遂に不德を誘起する無きを保せんやと然れば吾人は其實否の判斷を下すに先ちて鐵道當局者と鐵道青年會とに知らしむるに此事を以てし反對の實證を實行に依て示されんことを希望す。

地方通信

◢長生浦通信

當地客月下旬は寒氣頗る酷烈にして灣内漁業及捕鯨等の漁況は至つて不振の狀態にて客月廿八七の兩日間に漸く四頭の捕獲ありしのみにて爲めに當地の如き捕鯨會社本位の場所柄とて一般商家の影響を蒙ること頗る大にして近年稀有の大打擊を受けたり去る三日庵原水産課長一行來長ありたるに依り四日一行と共に力魚津、田下浦方面を視察せり方魚津は引續き不漁なり爲めに一般商家は非常なる打擊を蒙り全く金の回收に困じ居るもの〻如し昨年十二月中の漁夫等が郷里へ送金の成績を聞くに郵便所取扱の分三十八口千三百十六圓なりといふ而して客月の分は未だ統計を見る能はざるより詳細を知るを得ずと雖も所員の語る所に依れば前月と大差なかるべしと

當日港内には出漁後とて碇泊漁船僅かに百隻内外なりき

日本銘刀傳

第四十二席　邑井一講演

源「是れは迷惑千萬、斯樣な物を賣卜者に賜つても、食することも出來ぬ故……　藤「まア取つて置いて下され」と、强つて言はれて辭退も出來ませんから、是れからこれをば自分が受取り、長家の中に鯛の大盤振舞をした、長家の者は○「上田さんは男も好し、力もあるし、劍術も名人で夫れに鯛を貰ふのも名人ぢや」道頓堀の裏長家、貧困洗ふが如き者達が、上田先生〳〵と尊ぶ、相縁奇縁と能く申しますが、妙なもので、神樂の藤兵衛と上田源之助とは大變に相性でも好つたものか、毎日のやうに往きつ戻りつして居ります、朱に交はれば赤くなるの譬喩、流石の上田源之助も、此の程は丁半など云ふてとも少しは聞き囓り、酒の席に列つて、乾見といふではございませんが、江戸奴の庄吉の家に泊り、杯こそ貰ひませんが、今日は祝があるから上田先生を呼べ、今日は喧嘩の仲直だから上田先生を呼べと、先生待遇でやつて呉れますから、上田源之助も工合が宜しい、今日は源之助も丁度暇でございます、春の中旬、彌生の空、櫻花咲く大坂の櫻宮の賑ひ外に行所もございませんから其處をば見物致しまして、大阪御城内を一廻りして、軈がて廻つて來たは高津の宮、生玉神社へ今懸らうと致しますと、年の頃十七八の娘、大した好い装ではございません、れ召しの中縞の衣類に博多と耕鹿子の腹合せの帶を締めまして、日傘を手に携へて髮を島田に結び上げて、片々の端を端折り、縮緬の扱帶を致して、帶の間へ何程か金子を入れた紙入れを挾んで、今高津の宮より出でやうと致しました、其の處へバタ〳〵と駈けて來た十七八の小僧三尺帶に廣袖で彼の娘に突當ると、早くも取つた帶の間の紙入、紙入許りおやございません、手が頭に掛つたと思ふと簪を拔いて逃げる、娘は驚いて　娘「アレー夫れを戻しなはらんか、妾の物ぢやさかい、貴方待つてれ呉んなはれ賊やア……」と追駈けて來る途端、上田源之助來てゝも置けず、賊の襟髮を取つて押へた　賊「ア、痛〳〵、且那樣御勘辨……　源「勘辨ではない、娘の物を奪ふと云ふ法があるか　賊「イヤ、法はございませんか、何うか御勘辨……　源「イヤそりやならん、貴樣のやうな者は世の中に澤山はない……　娘是れか　娘「難有うございます、オヽ貴方はんは千日前に居はる賣卜者の先生はん」



源「いや夫れが知れゝば夫までゞやがな」此の途端ゾロ〳〵高津の宮に上つて來江戸奴の身内、黒駒の庄吉に、轡の八造、れ多福の長助、小天狗の吉造、盤若の吉五郎「イヤ是れは上田先生何うなすつたのでございます　源「何此の小僧はこれなる娘の紙入と簪を奪つた憎い奴　○「左樣で……誰かと思つたら汝あ鳴戸の長兵衛の乾兒骸骨小僧だな　骸「ど、ど何うか御勘辨下さい〳〵　上田は其儘宮に參詣する、娘は禮を述べて行つてしまふ、跡に殘つた黒駒等が骸骨小僧を引倒し、蹴るやら踏むやら擲るやら、余り見兼ねて掏賊親方鳴戸の長兵衛、一寸致しました小紋の着物に博多の帶といふ極く堅氣の拵らへで脇差を一本打込んで　長「これは〳〵、私の乾兒の骸骨小僧が惡かつたのでございます、江戸奴の身内の方々、何うか爰の所は私に面じて御勘辨を願ひます、惡い處もございませうが鳴戸の長兵衛が此詫を致します　黒駒「何んだと　長「イエ鳴戸自身にお詫を致します　黒駒「夫れで汝は濟むと思ふか、イヤサ夫れで汝は濟まうと思ふか、汝は掏賊の親方だ、汝の目配で骸骨小僧に仕事をさせ、餘り夫れでは酷いわい、盗賊をして宜いと云ふことが廣い世界にある者か、此の白晝に往來をする新造の物まで强奪る、濱の眞砂と五右衛門が流れを汲んだ鳴戸の長兵衛、生涯汝あ惡黨で送るか知らねねが、江戸奴の身内が見ちやあ勘辨は出來ねねから恥らしてやる」と言ひながら、拔手をして居る鳴戸の長兵衛の手首を取り、拳を上げて丁々發矢と打ち擲る　長「何うか御勘辨を願ひます」と詫ても聞かず、長兵衛半死半生の處に乘込んで來たのは鳴戸身内の壬生の兼五郎、

東京電報

豫算妥協經過 本期議會に於て其の運命を決すべき政府對政友會の交涉は愈々八日午後二時より永田町官邸に於て正式に開かれたり之れより先き桂首相は貴族院より馬車を馳りて官邸に歸り原、松田兩氏の訪問を待受く而して兩總務は政友會代議士總會を終り[illegible]車に同乘して首相官邸に[illegible]る首相の居間にて[illegible]人側は首相の外寺[illegible]西園寺、杉兩秘書[illegible]數刻に亘りたり午[illegible]監參邸し別室にあ[illegible]向は兩者會見の內[illegible]會代議士總會に付[illegible]密に附す（九日夜）

兩原案可決す 本日衆議院豫算分科會に於て統監府兩立中學校費及京元湖南兩線敷設費共に原案の通り可決したり（同上）

取引所改正案 今回農商務省にて立案せる取引所改正案は限月に關する規定を含まず仲買人資格に改正を加へ不正實直取引に就て嚴重なる規定を設けたりと（十日）

伏見宮御訪問 伏見宮博恭王殿下には近々伊太利へ[illegible]の爲め來る十四日伊太[illegible]（同上）

漁業法改正案 政府は本日衆議院へ漁業法改正案を提出せり右は漁村の救濟を圖る爲め改正要旨は漁村の救濟を圖る爲め[illegible]（同上）

世界大博覽會 四十四年に米國紐育に世界大博覽會を開設する旨其筋へ通知ありたり（同上）

郵便協約調印 日獨郵便協約本日調印を了せり（同上）

統監府豫算可決 九日衆議院豫算總會に於て統監府歳出中臨時部の一部として官廳增築費中より八十萬圓（約五分）を削除し一般官房及韓國在勤官吏を通じ本俸に對し約二割五分の增俸をなすこと決し明治四十三年度司法統監府豫算追加豫算は四十三年度外歳出費一萬五千三十六圓のみ削除せられ本日を後總會に付せられたり（同上）

ブ國移民申込 ブルガリア國政府はサンダーアタオ州に日本移民の渡航を申込み來りたり（同上）

大連富籤會社 丁抹コーペンハーゲン富籤會社にては今回大連に代理店を置き富籤申込みを受くる筈其の代理人は莊司某にして內地迄でも手を延ばし東京、大阪、函館、長崎、橫濱、神戶等の各地に人を派して運動中なり（同上）

▲**總務長官新任說** 曾禰統監の病狀不良にして當分快癒の見込なきを以て桂首相と曾禰統監の間に總務長官再設の議生じ內閣法制局長官安廣伴一郎氏其任に當るべしと傳へらる（同上）

●**所得稅案の撤回** 政府は本日所得稅に關する提案を撤回す（同上）

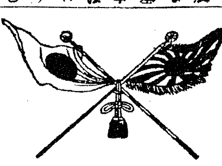
雜報

慶尚北道の將來（上）
（能勢大邱理事官談）

目下滯京中の大邱理事官能勢辰五郎氏は往訪の記者に語りて曰はく、抑も大邱は日露戰爭當時即ち明治三十七年頃には日本人僅かに七十人に過ぎざりしが[illegible]發展と云ふべし然れども之れ等の發展は必ずしも賀すべき傾向にあらざるなり[illegible]一旦不景氣に襲はるゝ時は勢ひ倒產に陷るは當然の事に屬す[illegible]邱民團財政は實に苦し[illegible]以て如何とも爲し能は[illegible]之れ等は獨り本邦人の[illegible]道韓人の悉くが困難な[illegible]事實なり而も該道平野[illegible]沃野を有し且つ年々多[illegible]つゝありながら倘且つ[illegible]る原因も奈邊に在る[illegible]なく交通の不完備なると言はざるべからず、[illegible]鐵道沿線なるが故に交[illegible]もなき幸福なるも慶尚[illegible]邱にあらずして寧ろ十[illegible]方の沃野にあるは勿論[illegible]邱は一定の輸出地にし[illegible]ざるを以て須らく地方[illegible]開かざるべからず、先[illegible]邱より安東まで二十里[illegible]行ふは何より急務の事[illegible]にして改修されんか地[illegible]る實に莫大なるものあ[illegible]大邱にて一石の米價七[illegible]東にては三圓位なり之[illegible]して買ひ進まず丹は該[illegible]ため運搬費に非常なる[illegible]以てなり故に安價なる[illegible]却つて運搬費用のため損失を蒙ると云ふ狀況なれば斯業者の買ひ進まざるも無理ならぬ事なり今大邱安東間の運搬方法を見るに道路不完備なるため牛車を使用する能はざるを以て日々馬脊に依つて運搬しつゝあり然るに馬一頭の運搬量僅かに米七斗に過ぎず斯の如き有樣なれば運賃の增大驚く可きものありされど該道路の改修されたる曉には牛車を以て運搬さるゝが故に從つて運搬費用も自然安價となり同時に農產物の原價も値上げさるゝに至るは勿論なれば之れに因りて韓人の購買力を增すのみならず安東以北十數里にまで間接に產業獎勵となるや疑ひなし。

獨逸商家の韓國觀
（小松外務部長の談）

近頃獨逸「ハムブルヒ」商業會議所の年報を見るに其の韓國との商業關係に就て記述する所は從來の外人が酷評するものと稍其の趣を異にせり曰く一般の狀態は一年に比し著しく改善せられたるの實あり年豐かにして收穫良好なりし結果韓民の購買力を增加せり財務及收稅並に農作及鑛業の整理に關する日本の感化は韓國と關係を有する外國人に多大の便宜を與へたり日韓關稅同盟は日本が其の聲言に從ひ之を實行せざらむことを望む斯る同盟は獨逸が歐洲產物の取引を爲すの途を杜絶するに至るべければなりと云々



謹奉祝
紀元節

吾々には外人より諂媚に類する贊辭を聞くに非れば事實に根蔕を有せざる譏謗に遭ふを常とす然れども前記「ハンブルヒ」商業會議所の報告に至つては公平の觀察と視て可なるべし而して吾輩は日韓關稅同盟は啻に利害關係を有する外國に不利を來すのみならず日韓兩國に對しても便益よりも寧ろ種々の支障を與ふるの虞れあり英米諸國が其の領土屬邦との間に於てすらも關稅同盟を實行せざるは蓋し之が爲めなり目下日韓の間に關稅同盟に關し何等の計畫なし苟も經濟上の事情に適するものは此の點に就き異論なきことゝ思ふ

市場問題の影響

市場稅問題の影響に就き其筋に達せる各道の報告を綜合し之を察するに騷亂の根源地順川は既に全く鎭靜し且つ當歳末に際し物貨の集散最も多かるべき時に該事件の爲め一切杜絶し需要供給相伴はざるに到り意外の大損害を受け何れも悔悟の色を示めせり而して南部地方即ち京畿道以南は概して彼等暴民の輕擧を冷笑し漫りに國法に抵抗して人命財產を傷け一村の亡滅を招くのみならず延いて累を社稷に及ぼすが如き實に惜むべしと唱ひ最も靜穩に經過し居れり然るに西北地方に於ては頻りに該事を賞揚し就中龍川殷山方面の市民等は蹶起となり飽迄此氣勢を皷舞し大結合の力を以て租稅の目的を達せんと斂閙きつゝありて形勢尙不穩なるが如し

鎭海灣の大計畫

鎭海灣設備費に關する計畫は之を三期に區分し各期を十年とし第一期には鎭守府經理部、衣糧庫、軍法會議測量庫需品庫、兵器庫、港務部水雷團、繫船場、修理工場、埋葬地、官舍水道其他の雜工事の設備を完成せしむる筈にて第二期第三期に於ては背部方面に堡壘其他陸軍の設備をなす方針なりと尙は同灣の設備は旅順開放の結果より胚胎し來る者なれば亞細亞大陸に於ける帝國唯一の重鎭たるべきものなりと

新稅徵收の勵行

九日統監府內に於て市場稅徵收の善後策に關し度支部內部の關係諸員が內議を凝らしたるは昨紙所報の通りなるが今其の內容を聞くに說は硬軟兩派に分れ飽迄高壓手段を執り徵收を勵行し惡例を作るの虞なきを期せんとするものと徵稅は元來威嚇的手段によつて之を行ふべき性質のものに非ずとの二說出で種々討議の結果一種の中庸說現はれ徵稅方法を變更して依然財務官吏の手にて徵稅を勵行する事に決したる由

●**鐵道管理局員異動** 韓國鐵道管理局にては事務分合を行ひたる結果左の通り職員の異動ありたり 技師岡村初之助氏は平壤出設事務所長兼鴨綠江建設事務所長を命ぜられ技師石川眞三、岡俊雄、御酒本三之助中村深、永屋昌雄氏は平壤建設事務在勤となり技師久門雄二氏は平壤保線事務所長に轉じ技師大川彌一郎氏松田一雄氏は平壤保線長を小城齊氏は龍山建設課長を參事補小原爲氏は平壤運輸課勤務を參事安東又三郎氏副參事村瀨謙次郎氏同矢野菊橘氏は營業課勤務を命ぜられ矢野氏は草梁在勤となり技師福田勝氏河內明輝氏は平壤保線勤務を技師遠藤藤吉氏舟塚芳次郎氏は建設事務所在勤を命ぜられたり

●**鷺江書院臨時大祭** 鷺梁津を東方に距る約十町の所に鷺江書院と稱する祠あり今を去る二百餘年前熊致太夫たりし朴文烈の忠魂を祠れるものにして去る六日果川郡守は太皇帝の命を奉じ臨時大祭を舉行したるが同日午後一時三十分祭王果川郡守徐相準古風の衣冠帶束して祭文を朗讀し皇族大臣其他一般參拜者約二十分間にて禮拜を終り一同退殿豫て設けありし酒肴の饗應あり午後三時三十三分發列車にて歸京したるが參拜者の重なる者は皇族完順君李載完、各部大臣、侍從院卿尹德榮、承寧府總管趙民熙、副總管朴齊斌、元老閔泳韶、閔泳徽、金宗漢等約百二十餘名なりしと

●**統監官邸の祝賀會** 今十一日午後六時より統監官邸に於て石塚長官統監代理となり紀元節祝賀會を開催する由招待を受くる人々如左 大久保軍司令官、各部大臣、木越師團長、宇佐川東拓總裁、各部次官、渡邊高等法院長、國分檢事總長、中樞院議長金允植、表勳院總裁張[illegible]淵、承寧府總監趙民熙、侍從院卿尹德榮、親衛府長官李秉武、書記官長韓昌浩、藤田軍醫監、明石參謀長、榊原憲兵隊長、石井少將、松井參與官、若林警視總監、鶴尾鐵道院技師、菊池商工局長、鈴木司稅局長、久水理事官、樋寺書記官、佐竹副官、三浦理事官、統監府各高等官

●**黃海道地方再不穩** 黃海道元康翎郡新興面牧場を官有地と査定せられたるを憤慨し民有地なりと主張して多數の韓民一團となり不穩の形勢ありしも既報の如くなるが一時解散したる者の中七十餘名は更に去る四日再び財務署に押懸け來りしも遂に警官憲兵の爲めに退散せしめられたり

●**釜山停車場移轉期** 目下工事中の釜山新停車場は本月末日までに竣工の豫定なりしも內部工事の複雜なるため工事思はしく捗らず昨今小手荷物の倉庫、プラットホームの上屋及び停車場本廳舍內部の內工事に着手し居れば全部の工事を竣へ本廳舍に引移るは五月初旬ならんと云へり

●**陸軍紀念日準備會** 昨十日龍山軍司令部に於いて三月十日陸軍紀念の祝賀準備を協議したりと

●**青坡監獄新築計畫** 內部は囚徒增加の爲め現在の監獄狹隘を感じ龍山青坡に新築を計畫せり

●**木內次官の招宴** 木內農商工部次官は來る十三日午後五時より花月樓に於て農商工部高等官並に當地新聞記者通信員を招待し盛宴を張る筈なりと

●**書家の御前揮毫** 目下京城ホテルに滯在中なる日本書家山本梅崖氏は來る十四日午後一時昌德宮に參內し西洋油繪の御前揮毫をなす筈なりと云ふ

●**民團一課長後任** 民團役所市政案亂の際により遂に其筋へ拘引取調を受けたる爲第一課長の後任として今回內部主事錢水十作氏任命されたり

●**正誤** 昨紙紀元節の祝賀次第と題する記事中敕奏任官以下とあるは判任官以下云々の誤りに付き茲に正誤す

韓國煙草の概況

韓國煙草は南監學或は淡巴菰と稱し今より約三百年前始て倭より或は南蠻より移入せりと傳へらる故に南草倭草西草等の別名あり爾來漸次蔓延し現今に至りては到處殆ど產せざるの地なし ▲**耕作面積** は大約一万三千八百十一町 產額四百五十四萬貫の見込にして價格二百七十一萬餘圓と註せらる然れども自家用耕作の風盛なるが爲め大集團產地を構成するに至らず從ふて耕作法の如き極て拙劣にして優良品を產せず殊に全葉喫用の慣習なるに據り製造加工等未だ見るべきものなく農工商部上指導改良を要する者甚だ多きに居れり京釜鐵道の沿線大邱密陽三浪津に日本人の耕作反別約百五十町步ありて今後發達すべき狀勢たり ▲**產地** 煙草產地として著名なる地方を揭れば左の如し 京畿道、龍仁郡、廣州郡△平安南道、成川郡、陽德郡△江原道、寧越郡、旌善郡△全羅北道、鎭安郡、任實郡、龍潭郡

敷地撰定の醜聞

京城民團立第三小學校問題は其後委員付托となり目下調査中なるが今其經過を聞くに種々入り組みたる關係ありて之が爲めに頗る行悩みの情態にあるが如し而して斯かる問題には得て醜聲の伴ひ易きを常とするが今聞く處によれば敷地撰定に關し民團理事者の提案に屬する櫻井町案を打破せんとする一派の醜運動現はれ茲に兩者の衝突を惹起し今尙は容易に決定せざるものなり其一派の提起したる敷地は本町九丁目にして中井喜太郎氏の所有に係り現在周防銀行の抵當となり此內に古城民長も亦中井氏に對する貸金を有し該土地の幾分を抵當としあるが此頃之を切換へたり然る處中井氏の財產處分に就ては山口太兵衛氏一切の依賴を受け居るより恰かも今回起れる敷地問題に用け込みさてこそ種々の魂膽を以て議員間を說き廻り其勢力侮る可らざるものあり今該敷地なる者を見るに民團案より遙かに巨額にして即ち原案五千圓以內を以て賣買成立とあるに中井氏の方は九千圓以上を稱へ居れり尤も坪數に於て三百坪多きも位地僻在し之れを經濟上より見るも兒童通學上より見るも或は又居留民分布の現勢より見るも到底櫻井町案に及ばざる事遠し然るに一派の理由とする處は原案の敷地は韓人雜在し且つ韓國普通學校近接し日韓兒童の折合上其他何々ど鹿爪らしく云ひ居るも其實自己擁護中の都合より割出したるものにして其筋に於ても密かに注意を怠らざる由なり（電通）

全州平原の水利

全州原野の水利組合事業は其後着々進捗して既に工事を起したるもの將に計畫せんとするもの等併せて面積一萬町步、資金實に百萬圓の一大水利組合を見んとするに至れりさて ▲**臨益水利組合** の事業は腰橋堤を復舊し二千町步の面積に灌漑をなすの計畫にて資本金二十万圓を全州農工銀行より借入れ昨年八月より起工し十二月までに測量及準備工事を了り二月一日より土工を開始し八月中旬までに工事全部を完成する豫定なりと次ぎに ▲**臨益南部水利組合** にて三千町步三十三萬五千圓の組合なるが此資金は東洋拓殖會社より借入れの內約あり先般來より技師を派遣し測量を開始し居りて支障なくば明年四月末迄に完成の筈なり第三は ▲**概算七十萬圓** の資本を投じ動力を以て揚水をなし其動力費のみにても一箇年十萬圓の經費を要する筈なるが事業の完成されたる時は一石一圓五十錢高の上米を得べきのみならず在來の方法にては ▲**一反步の收穫** は純粹の日本式を以てせば三石となり之れを在來の韓國式に一任するも一石五斗を獲ることを確實にしてために群山の輸出貿易は前項の事業半部の完成にても約八十萬圓の增加を見るに至るべしといふ

●**鐵道ホテルの設備** 新築中の釜山停車場階上には鐵道ホテルを設けんと目下其ホテル的設備に着手し居れるが寢室普通四特別三あり何も西洋式寢臺を裝置す可く設備成れり

●**藤田軍醫部長巡視** 駐箚軍々醫部長藤田嗣章氏は冬季に於ける衛生狀態視察の爲め今十一日仁川出帆、群山、全州、木浦、榮山浦、光州地方各守備隊を巡視すべしと云ふ

●**機業巡回敎師發期** 農商工部にては機業巡回敎師を各道に派し實地指導を爲す筈なるが來る十三日當地を出發せしめ先づ水原及慶北の義城安東金泉方面より着手せしむと

●**榊原憲兵隊長歸任** 平壤出張中の同少將は十三日歸任の筈

●**耳鼻科醫の新聘** 今回漢城病院へ耳鼻科醫として及川邦治氏新任せられたるが同氏は曾て東京佐々木病院にあり又耳鼻科の名醫たる岡本博士の助手として頗る敏腕の聞へありし人なりと

●**落合檢查官東上** 度支部落合檢查官は檢查事務視察の爲め九日日本へ出發

●**山形分隊長歸期** 鐵原地方巡視中の山形憲兵分隊長は十六日歸京する由

龍山通信（十日支局報）

▲**紀元節祝賀** 本月午前十時より龍山小學校に於て職員生徒の拜賀式を行ひ居留民の參拜する筈 ▲**龍山建物數** 一月末の調査に依れば住屋千百九十一棟倉庫十二棟納屋十二棟なり前年一月の七百四十六棟に比し三百餘棟の增加となる然れども現在百二十棟の空屋ありと ▲**二線豫算案** 韓國橫貫鐵道龍山期成同盟會より運動委員として東上せる大久保到氏より一昨九日左の如き電報有り 今日委員會にて二線共豫算案通過す 尙同會專務委員大村百藏氏は大久保氏より打合せを要する事件ありとて電報にて東上を促し越したるを以て昨十日發途東京に急行せり不景氣の喊聲も寒氣に凍りつかん計りの此處龍山には、龜井戶の梅信など無上のお土產ならん

▲治外法權▼

假令根本的解決が出來ぬにしても現狀展開位はドーカなりソーなものとは國民の輿望だ、而るに何ぞやソレさへ出來ぬとなれば國民全体は失望の深淵に陷入るのだ、茲に到つて豫算委員會が八ヶ間敷言ふのも決して無理ではない▲曾禰統監の病氣はイツ迄續くか知れない、如何に朝鮮統監が閑事業でも病人には出來ない排斥の意味ではなく相談ずくで曾禰さんに切れて貰はにやなるまい▲獨逸の海軍大將カイベと云ふ人の演說に曰く佛國はアルサスローレンを望んで居り露國はバルカン半島を、伊太利は墺太利の一部を、英國は世界の海上權を各望んで居る、唯獨逸ばかりは何物をも望んで居ないと▲大阪朝日曰く朝鮮問題も大分八ケましい事だがドーも反響が少ない、世間では何が何やら分らないで朝鮮問題に食傷して居る、議論もいゝが權威ある議論が欲しいさ▲肥塚龍早稻田伯を讚美して開闢以來の偉人なりと稱す、之に就ては大分議論もあらうが記者は肥塚に與みす、何となれば開闢以來日本人で伯以上に世界に重きを爲せし者がないからだ▲過日來遊せし福島將軍內地に歸つて語つて曰く韓國に暴徒あるは恰も東京の眞只中に强盜殺人のある如しだと、斯人にして斯言を爲す奇怪至極だ、今の韓國には强盜殺人の外に餘計者の暴徒があるのだ、串戲は云はずと眞面目に討伐して貰いたい▲東京市はワシントンへ一度贈つて燒捨てられた櫻樹の代りを亦々贈らんと目論んでるソーだ、好意も斯ふクドクなつては何だか阿諛に見わるヤンキーの御氣嫌取はイヽ加減に止しにし玉へ。

●**休刊** 十一日は紀元節に付明日の本紙休刊す



不埒なる郡守(三)

里民の窮乏……原因は郡守の戀……姉の色を賣る里長……里民の連判請願

この由を傳へ聞きたる金龍澤は朴聖一と議し合せ不埒にも暴慢にも配下の無賴漢を使嗾して山本主人に暴行を加へ測量機械を粉碎し樣々なる迫害を試み里民の多數が山本主人に心を傾け之を掩護せんとするを逆まに懲らしめたり爰に至つて金龍澤の暴狀言語に絕へたりと云ふべく全く同島内に架紂の暴威を振へるに違はず、依て山本主人は當時の狀況を審かに具陳し歸途光州裁判所へ告訴したる結果金の一派を庇護する形跡ありし濟州署長は罷免せられ暴行を加へたる金の配下は數ヶ月の懲役に處せられたり。

爰に特筆せざる可らざるは月汀里金寧の兩里民が痛く山本主人を信賴し恰かも神の如く尊敬せる一事なり元來山本主人は當初月汀里民代表者の言を聞き發浪浦の西南陽なる魚介の通路に金の築き上げたる石垣を撤廢せしめ以て里民の福利安寧を圖らんとしたるにあれど其後理事官等の意見を聞き且つは濟州島住民が全く緣の利用法を解せず全部肥料若くは干緣となし極めて不經濟なる用途に空費しをるより之を善用して販路を擴張せんとの念を起し尙月汀里金寧兩里民の懇請も斥け難く爰に始めて緣浦一帶の漁業權を得べく其筋へ出願出でたり、然るに右の願書は一應郡守の手を經由し觀察道の意見をも徵する必要あり目下郡守の手に件の請願書の回りをれば金龍澤は朴聖一と密々凝議するところあり採消し運動の爲め梟の如き眼を光らしつゝ狂奔に日も又足らざる有樣なりといふ、尙この他に朴聖一が網頭の名にて月汀里前面海濱の漁業權を得さすべしと嘘八百を並べ網頭より二百圓を瞞着し自己の名にて漁業下附の請願をなし若くは某日人官吏に贈賄して種々なる曲非を行ひたる逐一判明し居れど暫らくこゝに筆を擱き今後の成行を觀望すべし(完)

仁川の大火災

▲燒失家屋四十六戶

昨十日午前九時五十分頃仁川新町三丁目新炭商李享根方より出火し折柄の西北風に見る〳〵火炎は附近へ燃へ廣がり支那人家屋一戶韓人家屋三十三戶日人家屋十二戶計四十六戶を燒き拂ひ正午十二時鎭火なしたるが右原因取調べの結果に依れば前記火元なる李享根は當日は韓國元日なりし爲め同地花島に我が本宅のある者より自宅へ歸り留守中を雇人の金遐振に一任せし處同人は火鉢の灰を作らんと藁火を燃しつゝありしに其の火が間近かに載積しありし藁に移りし爲め斯くの大火に至りし者ならんとの由なり損害高は燒失家屋の多數なる割には皆小商店の事なれば意外に少額ならんが目下取調中との事

三面電報

木浦會議所の燒失

▲損害高は約五萬圓

昨十日午前三時出火木浦商業會議所倉庫一棟燒失同六時鎭火せり損害約五万圓に達し原因は取調中

全州監獄の椿事

▲囚徒九十九名破獄を企つ

一昨九日午前九時全州監獄囚徒九十九名騷擾逃走を企てたるも果たさず死者一名重傷者四名、輕傷者十名看守四名各輕傷を負たり

花曇り南山吹雪

▲飛んだ交換手の迷惑

梅一輪〳〵づゝの暖かさ、川端柳が芽を萌いて庭の梅の木蔭の笹鳴きを聞く今日此頃畜生界の犬でさへ牝犬の尻尾を追ひ廻り毛色の變つた色沙汰に辻の巷も人集りワン〳〵の鞣姦ましとか況して靈が命の人界の人の心は一入更に浮き立ちて一塊の肉團はこれ心意の[illegible]、火宅三界の迷ひも是よりぞとはれ氣の注かれぬ氣の毒さに色即是空は私通機の漸く悟つた疑惑と觀じ意馬心猿が人の常と我れから乘つた捨て小舟寄るべ汀も白浪の由良の門ならぬ戀の道目差す港も櫓も櫂も萬事が闇の其の果ては廣い十方世界にさへ小軀五尺の置き處なく親に貰つた大事の體を縮ぢや〳〵と捲き合ふて扨は淵川鐵道心中一段此れに輪を掛けて態々旅費を使ふて迄華嚴淺間に死に往く痴けた者もありとかや茲南山は高臺に全京城を下瞰して乾然と聳ゆる統監府に銀筋帽も厳めしき御門を守る守衛殿あり去る頃迄は凛とした顔の形が昨日今日怎うした譯子か崩れ出し時折怪しき眼付して電話の番の小娘に秋波を送る有樣に小娘連の迷惑は一方ならずと聞きしより要こそあれと索つて見れば讀めたりな其の間の課消息笑止にも又無慘の次第聞くに統監府通譯とかのれ係に羽根田某と云ふ外國仕込の頗る付の高襟あり禿げた頭にコスメチックを塗り付けて五里の旅行も業々しき千萬里もの遠出の如くゲートル着きの鞄迄何とも早やの御人なり此れが又御令閨と云ッは此の良人にして此の夫人あり〳〵で御一對の高襟姿は羽根田氏の西洋流が傳染なしたる譯でもあるまじきが彼れも西洋此れも西洋の西洋好みが兩々對立去ればこそ出るも接吻入るも接吻の其の極が去る日の事御自宅内は一室の障子全部を引き開けて時も眞ッ晝間の春風徐ろに悠々瀰室を繞る頃喃々痴語に花が咲き變てぞ結ぶ花の實のその折も折時も時生憎の守衛殿れ役目の見廻りとあつてヒョンな瞥見が前記風駘蕩たるのそゝろ心となつて守衛室の噂が噂の種となり銀帽點々電話の室を覗ふ始末とはテモ偖も罪な事かな芝居に於ける初菊は數千の觀客の面前でせめて一夜を光義に强うれどもまだ其處迄はくちと御注意あつての老婆心迄


桃中軒星右衛門

●誠實なる布敎師

▲至誠は天に通ず

久保田誠惠氏と云ふは曩に淨土宗大學を卒業し爾來一意專念傳導布敎に從事し併せて育英の事業に獻身的熱誠を注ぎたる當代稀有の人物にて現に順川郡より五里を隔てたる新倉里と稱する一小邑落に私立光明學校を設立し附近の韓學童を集め懇切丁寧を極めて敎鞭を執り學童は素より附近の住民及び今回の市場稅に反對したる暴動地の順川住民も其德を頌し誰一人として久保田誠惠の名を記せざる者なしされば統監府にてもその人格と事業とを讃へ補助金として三百五十圓づゝを與へ來りしが去年末より一切之等の補助金を廢する事となりしかば本年より學部にて私立各種學校への補助金としては破格なる二百五十圓宛の支給をなしつゝある程にて之等の補助金も一厘一毛の末だに私する事なく一切學童の學資等に傾け去り誠心誠意より斯業に從事せる爲め近郷四方の民は久保田氏を拜する事神の如く今回學部より出張したる柳田事務官に對しても同氏の德を頌し假定如何なる場合と雖も久保田氏に對し暴行を加ふるが如き事決してなしと暴動首魁者の一人は物語れる由一人物の敎化にして斯の如し對韓政策の根本的解決を思ふ者の攷ふべき事例と云ふべし

●散財美人の性體

▲實は狂人の登樓

去る二日午後十一時頃の事なり龍山は桃山遊廓玉川樓へ玄關口に車の梶棒を卸したる三十一二の奥さん然たる一美人あり緋縮緬の藻裾を悠々と蹴返やして階上へと登り往くより同樓の仲居連は何人のご參と許りに打驚きて怖る〳〵伺ひ寧るに『イエ何でもありませんけ只今旦那は花月から來しになる筈ですから』との事に成程と仲居連中も打傾き偖て御注文とあつて盃盤處狹き迄配列なしうれよりは酒よ藝者よの大散財一時過ぎ二時過ぎ三時を過ぐれども其の旦那なる者は影も見せぬに人皆眉を顰むる頃右の美人は櫻散らせし頰邊にほゝと許りに打笑みて四十圓と云ふ勘定書をゾロリと支拂ひ『今夜は茲に泊めて』との御意に事の次第は解らねども同樓にては時節柄れ大事のれ客樣にヘイ〳〵と二つ返事翌けて三日も十一圓程の散財なして立出でたるが又候四日の午後十時頃車懸けにて御入來酒よ女をの其の末が張店をなし居る女郎の處へ飛び込んで火鉢を股に弄び出したる始末に同樓にても何となく薄氣味惡くなりしよりよく〳〵取調べ見し處同人は全くの狂人にて京城南大門附近住の橋本某と云ふ者の妻みき(三た)と呼ぶ者なるが良人橋本は目下商業用の爲め不在中同人弟佐六と云ふが留守居なし居し處該みきは是迄再三發狂の氣味ありし由にて今度も全く發狂の上前記の次第に及びたりとの事と判り玉川樓にてはへーんと狐に魅まれし態同女は弟佐六へ引渡されたりとは何のこッちや

●稲の家の移轉　元南山町三丁目翠樓隣りにて營業なし居たりし同家は今般都合ありて永樂町三丁目阿比留邸跡に移轉し屋號も稲園と改稱して花々敷く開業なしたり

▲編輯日誌▼　正午頃日韓通信の高村君來社義太の話に大分花が咲く、二時頃歌舞伎辨當で晝飯それから後は實一服の隙もなかつた。

演藝

▲歌舞伎座　同座本晩の替り狂言は『捨小舟』全十三場其の役割は左の如し

歩兵中尉平田進(泉)音樂師民子(堀江)馬丁勝三(桂木)醫學士島好節(角村)水谷貞藏(吉井)醫學士川上勇(高島)笹村段七(田宮)子爵白川種臣(松村)笹村靜枝(小泉)家令佐藤歴彌(美崎)

▲浪花館　同館本晩の出し物は次の如くにして大切は例に依て『朝顔日記宿屋の段』の總掛合

御祝儀實の入船(越吉)忠臣藏三段目(今子)朝顔日記濱松段目(此消)先代萩御殿(春吉)廿四孝四段目(小妻)三勝半七酒屋(圓菊)矢口渡頓兵衛内(越之助)三味線(今吉)

▲高等演藝館　此度新築落成なしたる黄金町農商工部隣りの高等演藝館にては愈々本晩より活動大寫眞を開始する由なり因に同館は今後同寫眞の常設館となすとの事

●本晩の桃中軒　本晩より壽座にて開演の桃中軒星右衛門一座の語り者は左の如くなり

御三家三勇士　桃吉
水戸黄門記　新遊
建久曾我物語　甲市
北白川宮殿下臺灣入(筑前琵琶)　穴笠霞州

尙桃中軒星右衛門の語り物としては義士外傳天野屋利兵衛白州契義士銘々傳神崎與五郎吾妻下勘忍袋

▲平民文庫▼

▲舊暦の正月と云ふので淸國サラミがパチ〳〵ドン〳〵やる、やるのは宜いが何も慰さみだもの、併し夜の十二時一時はまだしも二時三時頃突然にドンドンパチ〳〵やられては堪らない▲堪らないと云つても致方がない、致方がないけど堪らない▲致方があれば腹は立たない、堪らないのに致方がないと諦められぬと諦らめねばならぬと思ふから腹が立つ▲腹が立つても致方がない致方がないから腹が立つ(への字)▲何所まで行つても同じことだよ(小僧)▲米倉町の岡の屋、太平町の二葉の二料理店では抱へ酌婦を虐待するので双方とも酌婦どもが逃げ出して今では一人も居らない、岡の家の親爺夫れが爲めに兩三日前大阪へ酌婦雇入れの爲めに旅行してるよ(消息通)▲赤門通りの金石舘に居るハイカラ淫賣の腕のスゴイのは驚いた(浪人)▲此頃は寒いものだから少ない樣であるが何うも此の偉い人が御通りになると往來止めが多くて困る何時までも寒くて居ればよい([illegible])▲海山樓の小高と云ふ女のこと過日の平民文庫に揭つて居たから物は試しと妙な所に奮發心を起して一夜出行けて見たが名物に甘味いものなしと見ると聞くとは大違ひ誰れやらが吹聽せられた百分一の妙味もない、唯もうホンニ普通の女だ三圓何十錢詔らなく棄てた(好奇生)▲れ氣の毒でしたが私の爲ではないのですから惡しからずね(係)▲巴里の大洪水は甚だれ氣の毒だが夫れよりは朝鮮の暴動〳〵もれ氣の毒だ考へれば考へる程氣の毒だよ(ほへと)▲一昨日の仁川デーは振つたものだよ仁川も始終あの位いの騷ぎがあれば賑かでよいがナア(仁川兒)▲西小門の日の出亭に居たれ末の旦那と云ふ大觀亭の給仕さんとかは免職になつた相である、併し宮内府さかへ口があると云へばまあ安心なものだよ(心配生)▲浪花館の女義太一座の花形圓菊君よ義太夫語りのハイカラは慥かに三割若しくは五割方も損なものである何うしても此れは在來の日本髷にして欲しい君の年では銀杏返しと云ふ所が適當であらう全体女義太に浮身を窶す仁は義太夫其のものよりも語り手の容姿を見に行くものであるから首を振るにつれて髷がからフラ〳〵フラ付くさ無性に嬉しがるものだよ(注文生)



吉凶鏡

本町五丁目　三一館判斷

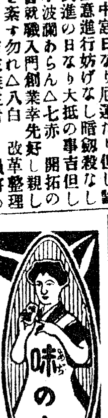
二月十一日舊正月朔日五黃先勝丁未執

△一白　新事及改革凶神佛事及子孫の事良好他は概し不寧の運氣とす△二黑　共同組合婚姻の事談良し其他平運の日なり△三碧　間違紛糾起り易し常務に付きても謹愼處辨を要す酒色の害を避くべし△四綠　不得要領に沒了する日なり新事見合せ尙旅行相談依賴解決凶△五黃　中宮日なり厄運たり但し訴訟は注意進行妨げなし暗殺なし△六白　快進の日なり大抵の事吉但し家庭内に小波瀾あらん△七赤　開拓の日なり仕官就職入門創業幸先好し親しき間に禮を紊す勿れ△八白　改革整理移動の事進んで吉家族從者より損害あらん△九紫　靖寧の日なり職務上利益若くは會心事あり交際上留意すべし

二月十二日舊正月二日六白友引戊申破

△一白　利益若くは好便宜あり誘惑防ぐべし抱人には適好の日なり△二黑　旅行船下し命名披露凶其他平凡再婚若くは晩婚の約を結び及之を履行する事良好たり△三碧　勢に任せて妄動する勿れ負傷破損の恐れあり新事及改革變動凶△四綠　障害舛錯多し盜害遺失防ぐべし△五黃　疎漏失念あり酒色賭事或は財產上の事につき煩累あらん證劵調章の事注意すべし△七赤　人より心中を探らるゝ事あらん爭論紛擾を戒しむ△八白　交際上怒情を挑發され易し財產上の事につき爭論あらん△九紫　知己のために俊話又は煩累あり證劵上及び取引上注意すべし概して不快不穩の日なり

●天氣豫報(自十日午後六時 至十一日午後六時)
西の風晴
九日(華氏)　最高溫度 三四、三　最低溫度 一八、三



◀無料紹介欄▶

人事部

●年齡十五歲位の小供入用 希望者は來談ありたし 三井物產京城支店

●自宅寫字に應す（電話一一六六）報木鄕倉堂

●望上女中 十五六歲の女子高等官舍上女中見習たし俸給望まゞ 氏名在社（八）

●店員雇入 十四五歲の者希望者來談あれ日の出町下山商行（電一〇〇七）

物件部

●貸家 西大門內韓國俱樂部館隣六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし御希望の方へ

●電話讓渡又は貸付 丸何〇番直接御談に限る 本町四 贊化堂藥店

●老舖讓渡 本町一丁目目拔の場所多年賣込し雜貨店主人儀都合ありて相續の爲め歸國に付き居拔の儘至急讓渡したし 旭町一の六〇 山村

●貸家 南大門外吉野町一戶建間數三室家賃十七圓外に長屋數軒もあり瀛車電車に近く出入便希望の方は電話七四番

●求貸家 水樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温突ならば最佳 氏名在社

廣告

龍山元町二丁目 佐藤病院 電話一〇三番

入院隨意
內科 小兒科 眼科
龍山新市街山ノ下町 原醫院

診察時間改正廣告
二月一日より松村先生の診察時間を左の通り改正す
自午前九時至正午
但他は從前の通り
龍山榮町（電話六〇三番） 龍山醫院

●滋養と牛乳●
純良牛乳
京城東四軒町 岡野牧場 電話壹〇六九番
●衛生と消毒●
馬車配達

入院隨意
京城西小門通六番戶 菅醫院
電話改番 一三一五

東京
足袋
本店東京
京城大和町二丁目（日の出橋際）大和屋 藤井出張店
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升
電話二百〇五番

外科 內科
梅毒麻病專門 戶田病院
●京城御成町南大門外一丁南
●入院隨意
●電話番號九三八番

石川高等法院判事閣下校閱
今村內部警務局警視閣下校閱
日韓印刷株式會社編輯部編纂
◎印刷鮮明 ◎類集整備 ◎校正嚴密 ◎攜帶便利

統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要

●全一冊●紙數凡六百頁〇菊判半截形●定價金六十錢

明治四十二年十二月一日 京城 日韓印刷株式會社出版部

紙と印刷
諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
諸官衙御用
京城本町六丁目 播本商店 電話百拾番

●唐津石炭直輸入商
並ニ平壤無煙炭あり
京城太平町一丁目九五 南大門高等女學校裏通り 近藤商店 電話八百三十五番

營業擴張廣告

土地家屋並に商品擔保
右は秘密確實最低利に取扱可申候間續々御申越被下度候短期は日歩にて相談に可應候下記御便利の箇所へ電話又は端書にて御申越被下候へば早速罷出可申候

質企業
京城竹園町二丁目 樋下田本店（電話九三二番）
京城相生町（南大門魚市場東裏）樋下田支店（電話一四三九番）
龍山清水町六十三番戶 樋下田支店（電話四〇四番）

美術半襟帶締其他紐類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九 ゑり德商店

本所製造の卵形煉炭は全く實用美術兼備の理想的燃料にして輓近漸く證明せられたる世界優良の平壤無煙炭と日本第一の稱ある三池粉炭とを原料とし其の製造機械は平壤鑛業所の御保管に係りし精鋭新式のものを應用し又其の煉炭式は專ら薪炭の驅逐及び輸入石炭の防止と室內爽快の爲め煙臭除去の目的を完ふすべき則ち獨特の工夫に出たる天下無比の製炭なり希くは江湖各位一たび御試用ありて其の廣告の虛妄ならざる事を御曉得あらんことを望む 敬白

此の卵形煉炭の出現は京城各戶に於ける溫突竈口の改良を促すと同時に全市の消費する年額二百萬圓の薪炭を驅逐して以て側面より韓國殖林の奏功を資せんとするものに有之候論より證據一度此卵炭を「ストーブ」に御使用の上は其溫熱身體に適切し室內常に清潔を保ち年中煙突の掃除を要せず而も費額は少量にして經濟節減の妙用到底此の右に出づべき燃料なきを御承認可被相成候

實物 大サ

蒸氣機械製造 卵形煉炭

第一號
原料は純炭無煙炭のみを以て製造したるものに有之候ストーブ、炊事七リンつ坐敷用ストーブに最妙
用 火力は穩强にして耐久春暖の溫位を保

第二號
原料は無煙炭八割三池炭二割を混和し製造したるものに有之候
ストーブ、ヌロ釜、瀛鑵用
火力は猛烈火付き急速盛夏の熱度を放つ大廣間出入頻繁室のストーブに最妙

製造元 韓國平壤停車場內（電話二二九番）私立平壤無煙煉炭所
販賣元 韓國平壤壽町（長電一三九番）松井商店
大販賣 韓國京城古市町（電九四一番）苫米地商店

値段 御用命數量の多少と配達遠近により精々勉强の上御相談可仕候間御問合次第急速御返事可致候

たやすくうります
綿わた綿ワタ
ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類
御問屋 京城明治町一丁目四ッ角 唐川商店 電話二六一番

改修落成と電話開通
久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御最負の程願ます
京城旭町二丁目（名古屋城横へ入る）待合 醉月 電話二六五番

生儀多年福岡醫科大學皮膚科教室（皮膚病黴毒泌尿生殖器）科教室に奉職の處今般辭職左の處に開業專ら皮膚病黴毒淋病膀胱病生殖器機能障碍の診療に從事
診療（午前自八時午前二時迄 夜間自五時九時迄）
南大門通三丁目 支那領事館前通 京城郵便局後 入院隨意
院主 佐藤伊[illegible] 佐藤皮膚病院 電話[illegible]番

[illegible]氣 京城大和町三丁目 平山牧場 電話[illegible]三[illegible]

御待合 紅葉
位置の適當なるは御出入に御便利に御座候御取扱を懇切にし御手輕を專一と心懸け候
京城南大門通三丁目光宣門側 電話一三八二番

自製 特約販賣
漬物 味噌 醬油 製造元
京城本町五丁目 大上商店（電話二五一番）
和洋酒、⊙精酢、穀物、麵類、銘茶、罐詰、乾物、荒物、食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

★株式會社百三十銀行 韓國總支店 京城本町二丁目十五番戶 電話五十八番
頭取 安田善三郎
資本金五百萬圓
爲替取組先
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、橫濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、靑森、秋田、能代
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、七尾、高岡、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、福知山、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干
南海道 牛窓、味野、岩見、岡山、串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾道、鷲州、本、撫養、德島、普通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、瑪山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金參百萬圓 積立及繰越金九拾五萬圓
京城南大門通 株式會社十八銀行京城支店（電話四二〇）
本店 長崎市築町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
出張所 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
韓國 日本
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候（利息日步壹錢四厘）
長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

日本郵船株式會社 仁川廣告番十番
瀛船出帆
仁川海岸通 電話三九番 貨物及船客取扱店 郡回漕店
●釜山、長崎、門司、神戶行 山東丸 二月十一日後三時出
●大連行 相模丸 二月十五日正午時出
●大連、太沽行 山東丸 三月二日午前六時出
●大連太沽行 酒田丸 三月五日正午時出
●釜山出帆元山、城津、淸津行 立神丸 二月十六日午後[illegible]時出
御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送迎可申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ[illegible]